

整備内容ごとの告示等・該当ページ一覧表

項目	主な整備内容	変更・追加された告示等名称	告示等番号	黄色本での 該当箇所	黄色本での 該当ページ	2018年1.2刷用追補への 掲載
2016年追補での掲載箇所	1-01 本書の位置づけ			1.1	1~2	掲載なし (2018追補で上書き)
	1-02 構造関係規定一覧	表1.3-1 本書に記載している構造関係規定一覧		1.3	3~14	○
	1-1 CLT(直交集成材)に関する規定の整備					
	CLTパネル工法を用いた建築物の構造計算ルート1に関する条件	建築基準法施行令第36条の2第五号の国土交通大臣が指定する建築物を定める件	H19-593	2.2.2	27~34	○
	CLTのJAS及び材料認定に係る基準	建築物の基礎、主要構造部等に使用する建築材料並びにこれらの建築材料が適合すべき日本工業規格又は日本農林規格及び品質に関する技術的基準を定める件	H12-1446	2.2.7 2.2節参考文献	49~57-3	掲載なし (2018追補で上書き)
	CLTパネル工法を用いた建築物の構造方法及び構造計算	CLTパネル工法を用いた建築物又は建築物の構造部分の構造方法に関する安全に必要な技術的基準を定める等の件	H26-611	3.1	201	○
				3.10.17	210~211	掲載なし (2018追補で上書き)
				8.5.8	503~504	○
	CLTの許容応力度及び材料強度	特殊な許容応力度及び特殊な材料強度を定める件	H13-1024	9.1	505~523	○
	1-2 指定建築材料に関する規定の緩和					
	時刻歴応答解析を行う建築物、仮設建築物、既存建築物に対する指定建築材料の適用除外	建築物の基礎、主要構造部等に使用する建築材料並びにこれらの建築材料が適合すべき日本工業規格又は日本農林規格及び品質に関する技術的基準を定める件	H12-1446	2.2.7	49~57-3	掲載なし (2018追補で上書き)
				2.4.1	61	掲載なし (2018追補で上書き)
				2.4.2	64~65	○
	時刻歴応答解析を行う建築物に指定建築材料以外の材料を用いる場合の評価基準	超高層建築物の構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件	H12-1461	8.1.1、 8.1節参考文献	487~492	○
	1-3 特定天井に関する規定の整備					
	隙間なし天井に関する規定の追加	特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件	H25-771	3.2.3、 3.2節参考文献	92~96-2	○
	1-4 伝統木造等に関する規定の整備					
	柱の脚部をだぼ入れとする場合に関する規定	柱と基礎とを接合する構造方法を定める件	H28-690	3.3.3	98~99-3	○
	床版に火打ち材を設けない場合の措置	床組及び小屋ばり組に木板その他これに類するものを打ち付ける基準を定める件	H28-691	3.3.7	105~121	○
	1-5 コンクリートの品質等に関する基準の改正					
	レディーミクストコンクリートのJIS改正への追従	建築物の基礎、主要構造部等に使用する建築材料並びにこれらの建築材料が適合すべき日本工業規格又は日本農林規格及び品質に関する技術的基準を定める件	H12-1446	2.2.7、 2.2節参考文献、 3.7.2	49~57-3 165~166	掲載なし (2018追補で上書き)
	コンクリートの圧縮強度試験について、標準養生供試体を用いる場合の追加	設計基準強度との関係において安全に必要なコンクリート強度の基準を定める等の件	H56-1102	3.7.4	179~181-2	○
	型枠(せき板)の取り外しに関するコンクリート強度の確認を積算温度で行う場合の追加	型枠及び支柱の取り外しに関する基準 (参考文献の追加)	S46-110	3.7.6 3.7節参考文献	182~184-2 196	○ ○
	基準の改正等に関して参考となる技術資料等	コンクリート強度並びに型枠及び支柱の取り外しに関する基準の改正について	技術的助言 H28.3.17- 4893号	付録1-3.3	695-2~ 695-3	○
	1-6 既存建築物に関する緩和					
	既存不適格建築物に対する指定建築材料の適用除外	建築物の基礎、主要構造部等に使用する建築材料並びにこれらの建築材料が適合すべき日本工業規格又は日本農林規格及び品質に関する技術的基準を定める件	H12-1446	2.4.2	64~65	○
	時刻歴応答解析を用い大臣認定取得した既存建築物に関する規定の適用、分離増改築を行う場合の緩和等	建築物の倒壊及び崩壊、屋根ふき材、特定天井、外装材及び屋外に面する帳壁の脱落並びにエレベーターの籠の落下及びエスカレーターの脱落のおそれがない建築物の構造方法に関する基準並びに建築物の基礎の補強に関する基準を定める件	H17-566	付録2	711~786	○
	1-7 その他の規定の整備					
	指定建築材料の品質確保における品質管理推進責任者の役割等の追加(免震偽装対応)	建築物の基礎、主要構造部等に使用する建築材料並びにこれらの建築材料が適合すべき日本工業規格又は日本農林規格及び品質に関する技術的基準を定める件	H12-1446	2.2.7、 2.2節参考文献	49~57-3	掲載なし (2018追補で上書き)
	エスカレーターの脱落防止措置に関する改正(かかり代長さの緩和、強度計算法の追加等)	地震その他の振動によってエスカレーターが脱落するおそれがない構造方法を定める件	H25-1046	2.4.3	64~65	○
	集成材等建築物に用いる木材の含水率	構造耐力上主要な部分である柱及び横架材に使用する集成材その他の木材の品質の強度及び耐久性に関する基準を定める件	S62-1898	3.3.7	105~121	○
	構造用合板のJAS改正への対応	建築基準法施行令第46条第4項表1(1)項から(7)項までに掲げる軸組と同等以上の耐力を有する軸組及び当該軸組に係る倍率の数値を定める件	S56-1100	3.3.7	105~121	○
枠組壁工法用製材等のJAS改正への対応	特殊な許容応力度及び特殊な材料強度を定める件	H13-1024	9.1	505~523	○	
枠組壁工法用製材等のJAS改正への対応	木材の基準強度F _c 、F _t 、F _b 及びF _s を定める件	H12-1452	9.1	505~523	○	
2-0 本書の位置づけ				1.1	1~2	○
2-1 木造建築物に関する規定の整備						
伝統的仕様の軸組(板壁・腰壁・垂れ壁)及び高倍率の仕様の軸組に関する壁倍率の追加	建築基準法施行令第46条第4項表1(1)項から(7)項までに掲げる軸組と同等以上の耐力を有する軸組及び当該軸組に係る倍率の数値を定める件	S56-1100	3.3.7	111-3~ 121-2	○	
伝統的構法による柱脚の仕口の合理化	木造の継手及び仕口の構造方法を定める件	H12-1460	3.3.8	123~133	○	
木造のルート2の計算(許容応力度計算に用いる応力の割増し数値(β割増し)の合理化)	建築物の地震に対する安全性を確かめるために必要な構造計算の基準を定める件	S55-1791	6.6.2	420~421-2	○	
CLTパネルの層構成の追加、木材のJASの見直しに伴う形式改正	特殊な許容応力度及び特殊な材料強度を定める件	H13-1024	9.1	514、 521~523-9	○	
2-2 仮設建築物、小規模建築物に関する緩和						
基礎の仕様規定の適用除外の拡大(木造以外の小規模建築物又は小規模の仮設建築物)	建築物の基礎の構造方法及び構造計算の基準を定める件	H12-1347	2.4.1、3.1.4	61、 80~85	○	
鉄骨柱脚の仕様規定の適用除外の緩和(小規模の仮設建築物)	鉄骨造の柱の脚部を基礎に緊結する構造方法の基準を定める件	H12-1456	2.4.1、3.6.4	61、 150~157	○	
2-3 構造計算に関する規定の見直し(積雪後の降雨の影響を考慮した応力の割増し)						
積雪後の降雨の影響を考慮する必要がある屋根(特定緩勾配屋根部分)を有する場合の構造計算における応力の割増し	保有水平耐力計算及び許容応力度等計算の方法を定める件	H19-594	4.4.3、5.3、6.1	254、 275~280、 317、 320~326-5	○	
2-4 膜構造等に関する規定の整備						
膜構造用フィルムを用いた構造方法の追加	膜構造の建築物又は建築物の構造部分の構造方法に関する安全に必要な技術的基準を定める等の件	H14-666	3.10.13、3.10.14	209~211	○	
膜構造用フィルムを用いた構造方法の追加	テント倉庫建築物の構造方法に関する安全に必要な技術的基準を定める等の件	H14-667	3.10.13、3.10.14	209~211	○	
2-5 その他						
レディーミクストコンクリートのJIS改正への追従	建築物の基礎、主要構造部等に使用する建築材料並びにこれらの建築材料が適合すべき日本工業規格又は日本農林規格及び品質に関する技術的基準を定める件	H12-1446	2.2.7	P49~57-2	○	
最終告示番号の修正(鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造のルート2の計算関連)	建築物の地震に対する安全性を確かめるために必要な構造計算の基準を定める件	S55-1791	6.3.3、6.4.3、6.5.3	356、382、 408	○	
木造のルート2の計算	(参考文献の追加)		6.6	428	○	